

貸 借 対 照 表

(2 0 2 6 年 3 月 3 1 日 現 在)

第 6 9 期

ENEOS保険サービス株式会社

科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
資 産 の 部	3,139,072,591	負 債 の 部	1,389,722,397
流 動 資 産	(2,885,193,640)	流 動 負 債	(1,057,561,368)
現 金 預 金	839,598,504	未 払 金	101,365,665
短 期 貸 付 金	1,843,569,110	未 払 費 用	19,181,009
前 払 費 用	12,509,250	未 払 法 人 税 等	29,145,900
未 収 入 金	189,322,174	未 払 事 業 税 等	15,180,200
貯 蔵 品	194,602	未 払 消 費 税 等	21,073,500
		預 り 金	745,574,815
		賞 与 引 当 金	94,905,100
		そ の 他 流 動 負 債	31,135,179
固 定 資 産	(253,878,951)	固 定 負 債	(332,161,029)
有 形 固 定 資 産	[55,391,459]	退 職 給 付 引 当 金	309,665,029
建 物 附 属 設 備	34,567,765	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	22,496,000
工 具 器 具 備 品	20,823,694		
無 形 固 定 資 産	[930,000]	純 資 産 の 部	1,749,350,194
ソ フ ト ウ ェ ア	930,000	株 主 資 本	(1,749,350,194)
		資 本 金	[101,000,000]
		資 本 剰 余 金	[12,176,097]
		資 本 準 備 金	1,328,424
		そ の 他 資 本 剰 余 金	10,847,673
投 資 そ の 他 の 資 産	[197,557,492]	利 益 剰 余 金	[1,636,174,097]
差 入 保 証 金	49,162,558	利 益 準 備 金	23,921,576
長 期 未 収 入 金	39,477,363	そ の 他 利 益 剰 余 金	1,612,252,521
繰 延 税 金 資 産	147,544,934	別 途 積 立 金	200,000,000
そ の 他 の 投 資 金	850,000	繰 越 利 益 剰 余 金	1,412,252,521
貸 倒 引 当 金	△ 39,477,363		
資 産 合 計	3,139,072,591	負 債 お よ び 純 資 産 合 計	3,139,072,591

損 益 計 算 書

〔 自 2025年 4月 1日
至 2026年 3月 31日 〕

第69期

ENEOS保険サービス株式会社

	円	円
営 業 収 益		1,600,110,078
販売費および一般管理費		1,340,705,331
営 業 利 益		<u>259,404,747</u>
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	8,900,368	
雑 収 入	1,233,562	10,133,930
経 常 利 益		<u>269,538,677</u>
特 別 利 益		
貸倒引当金戻入益	17,068,688	17,068,688
特 別 損 失		
固定資産除却損	1	1
税 引 前 当 期 純 利 益		286,607,364
法人税、住民税および事業税		86,032,650
法 人 税 等 調 整 額		5,345,454
当 期 純 利 益		<u>195,229,260</u>

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産 2016年4月1日以降に取得した建物附属設備・・・・・・・・ 定額法

(リース資産を除く) その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 定率法

なお、耐用年数および残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

②無形固定資産 定額法を採用しております。

(リース資産を除く) なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

③リース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

④長期前払費用 均等償却によっております。

(2) 引当金の計上基準

①退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、会社都合退職による期末要支給額を計上しております。

②役員退職引当金 役員の退職慰労金支給に備えるため、退職慰労金支給に関する内規に基づく期末要支給額を計上しております。

③賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しています。

④貸倒引当金 売上債権、貸付金等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(3) 収益及び費用の計上基準

当社は保険代理店業を行っており、顧客との保険契約の開始日をもって、純額にて収益を認識しております。

なお、企業保険契約については、期末における未経過分より将来返金される可能性のある金額を見積り、契約負債として認識しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

①消費税の会計処理

税抜方式によっております。

②連結納税制度の適用

ENEOSホールディングス株式会社を通算親会社とするグループ通算制度を適用しております。

2. 会計上の見積りに関する注記

収益認識

期末における返金の可能性を見積り、収益より控除しております。

当年度の計上額 31,135,179円

繰延税金資産

将来の事業計画に基づく課税所得の発生時期及び金額によって見積もっております。

当年度の計上額 147,544,934円

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 顧客との契約から生じた債権	189,322,174円
(2) 契約負債	31,135,179円

4. 損益計算書に関する注記

(1) 顧客との契約から生じた収益	1,600,110,078円
-------------------	----------------

5. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 事業年度の末日における発行済株式の種類および数

普通株式	45,000株
------	---------

(2) 剰余金の配当に関する事項

2025年6月27日の株主総会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	115,650千円
1株当りの金額	2,570円
基準日	2025年3月31日
効力発生日	2025年6月30日

2026年6月26日の株主総会において、次のとおり決議を予定しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	194,850千円
1株当りの金額	4,330円
基準日	2026年3月31日
効力発生日	2026年6月29日